

平成 30 年度 長野市伝統環境保存審議会 結果

1 日 時：平成 30 年 7 月 6 日（金）午後 1 時 30 分 ～ 午後 5 時

2 場 所：松代支所 2 階 大会議室

3 出席者：審議会委員（敬称略）

学識経験者 相原文哉、佐々木邦博、

関係地域の代表 香山篤美、宮坂成子、白石芳久、市川博

一般公募 長尾晃、轟繁満

事務局

教育委員会文化財課長 以下職員 6 名

4 審議事項に対する意見概要

（1）平成 29 年度伝統環境保存事業 修理実施物件

①泉水路（馬場町）

- ・石積が修理され、望見できる状態となったことで伝統環境が大きく改善された。
- ・水量が不足した場合に備え、施工には十分な配慮が必要である。

②泉水路（代官町）

- ・修理によってまちなみ景観が大きく向上した。
- ・周囲の環境についても景観の向上を目指していくことが望ましい。

③庭園（竹山町）

- ・修理によって松代を代表する庭園としての特徴が良好に保存された。
- ・松代の財産として今後も保存していくべき物件である。

（2）平成 30 年度伝統環境保存事業 修理予定物件

④主屋（代官町）

- ・建具の変更等を行う場合には色彩等に十分配慮すること。
- ・望見できる部分については、伝統環境を維持するよう努めること。
- ・庭園との一体的な整備を望む。

⑤塀（代官町）

- ・周囲の環境に十分配慮し、適切なデザインとすること。

以上、意見をいただいた。